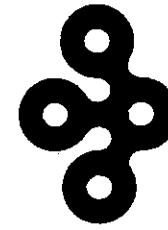


府
阪
大



33市10町1村
(平成9年3月31日現在)

平成八年度

大阪府統計年鑑

大阪府統計協会



まえがき

21世紀を目前に控え、これまでの社会を築きあげてきた様々なシステムや、私たちの生活のありようについて、抜本的な見直しが迫られており、時代は今、大きな転換期を迎えてます。

また、経済状況は、ゆるやかな回復期にあるとはいわれるものの、依然として先行きの不透明感は、拭い切れません。

大阪府といたしましても、このように大きく変化する社会経済環境への対応を急ぎつつ、行政のスリム化、財政の健全化など、喫緊の課題に取り組むとともに、「安心」「安全」「活力」をキーワードに福祉のまちづくりの推進、自然環境の保全の回復、災害に強い都市づくり、関西国際空港を軸とした経済の活性化などに取り組んでまいりたいと考えております。

また、今年は、全国からたくさん的人が集まり、「なみはや国体」と「ふれ愛びっく大阪」が開催されます。こうした国民的な大行事を通じて全国に「元気都市・大阪」、「温ったか都市・大阪」を強くアピールしたいと思います。

統計は、こうした施策を展開する上で重要な基礎資料であり、これからの方針を探る道しるべでもあります。

この「大阪府統計年鑑」は、明治14年版の「大阪府統計表」が発刊されて以来、第2次世界大戦の一時期に中断はありましたが、一世紀余りにわたる長い歴史をもっておりました。

戦後の昭和25年版から装いを新たにして、大阪府の土地、人口、経済、社会、文化等の多岐にわたる基本的な統計資料を収録し、推移を明らかにしてきました。

本書に収録した統計資料が、大阪をより理解していただくことに少しでも役立ち、府民の皆様の活動全般の指針として幅広くご活用いただければ幸いです。

おわりに、本書の刊行にあたり、貴重な資料のご提供をいただきました皆様方に厚くお礼を申し上げますとともに、今後とも統計行政の円滑な推進と統計思想の普及、発展のため、なお一層のご協力をお願い申し上げます。

平成9年3月

大阪府知事

横山ノック

凡 例

1. 本書は、大阪府の土地、人口、経済、社会、文化等の各分野にわたる基本的な統計資料を総合的、体系的に収録したものである。
2. 収録資料は、平成7年又は同年度のものを主としている。また、参考のため過年次(度)分を付記することとしたが、構成等の関係から付記されていない場合がある。
3. 統計表は、特に注記のない限り、何年とあるのは暦年(1月から12月)、何年度とあるのは会計年度(4月～翌年3月)を示す。
4. 統計表及び資料の種類は、本書前年度のそれをほぼ踏襲した。
5. 計量単位は、すべてメートル法に統一した。尺貫法あるいはヤードポンド法による数値を必要とする時は、巻末の計量単位換算表により算出されたい。
6. 計数(量)の単位未満は、四捨五入を原則とした。したがって、総数(量)と内訳の合計とが一致しないことがある。
7. 統計表及び記述の中で、府民1人当たり又は1世帯当たり等に換算表示したものは特に注記のない限り当該年の10月1日現在数で算出した。
8. 地域区分(大阪市、三島、豊能、北河内、中河内、南河内、泉北、泉南の8地域)については、第1章土地の第2表(P. 4)を参照されたい。
9. 統計表中の、符号の用法は次のとおりである。

0 単位未満
0. 0 }

- 皆無又は該当数なし

△ 負数

... 不明又は不詳

X 数字が秘匿されているもの

10. この年鑑に収録した資料について、更に詳細な数値が必要なとき、あるいは疑義のある場合は、各統計表表脚注にある資料作成機関又は本府企画調整部統計課統計情報係に照会されたい。

總 目 次

第 1 章	土 気 人 事	業	地 象 口 所	1 13 19 59
第 2 章				
第 3 章				
第 4 章				
第 5 章				
第 6 章				
第 7 章	水 林 產	製 造	業 業 業	105 113 121
第 8 章				
第 9 章	建設 及び 住 宅			155
第 10 章	電気・ガス・水道			173
第 11 章	運輸 及び 通 信			185
第 12 章	商 業 及び 貿 易			213
第 13 章	金 融			253
第 14 章	物 價 及び 家 計			271
第 15 章	賃 金 及び 労 働			311
第 16 章	府 民 所 得			347
第 17 章	財 政			353
第 18 章	公 務 員 及び 選 举			371
第 19 章	教 育			381
第 20 章	文 化			409
第 21 章	社 会 保 障			419
第 22 章	衛 生			431
第 23 章	司 法 及び 警 察			457
第 24 章	災 害 及び 事 故			481
	付 錄			499

目 次

第 1 章 土 地	
記述	2
図表	3
第1表 面積及び位置	4
第2表 地域別、市区町村の面積及び役所（役場）の所在地	4
第3表 主要山岳	5
第4表 主要池沼	5
第5表 主要河川	6
第6表 市町村別都市公園	7
第7表 市町村別民有地	8
第8表 市町村別、都市計画区域、市街化区域、用途地域等の決定状況	10
第9表 都道府県別、面積、民有地等	12
第 2 章 気 象	
記述	14
図表	15
第1表 大阪管区気象台	16
第2表 気象概況	16
第3表 天気の概況	17
第4表 地域気象観測所の平均気温	17
第5表 地域気象観測所の降水量	17
第6表 全国主要気象官署別気象概況	18
第 3 章 人 口	
記述	20
図表	21
第1表 本籍人口及び現住人口並びに世帯数の推移	22
第2表 市区町村別各年10月1日現在世帯数	24
第3表 市区町村別各年10月1日現在人口	26
第4表 市区町村別、世帯数、人口密度、月別人口等	28
第5表 市区町村別人口増減数の推移	32
第6表 市町村別、住民基本台帳に基づく世帯数、男女別人口、1世帯当たり人員	34
第7表 市町村別、国籍別外国人登録人口	35
第8表 市町村別、年齢（5歳階級）別人口	36
第9表 年齢5歳階級別人口	36
第10表 市町村別、男女年齢（3区分）別人口	38
第11表 産業（大分類）別、職業（大分類）別、男女別15歳以上就業者数	39
第 12 章 農 業	
第12表 市町村別、労働力状態別、産業（大分類）別15歳以上就業者数	40
第13表 年齢階級別、配偶関係別15歳以上人口	42
第14表 世帯の家族類型別一般世帯数、一般世帯人員及び親族人員	42
第15表 年齢階級別、教育程度別15歳以上人口	43
第16表 市区町村別、流動人口及び昼間人口	44
第17表 他都道府県との転出入人口	48
第18表 年次別人口動態	49
第19表 市町村別、月別出生数	50
第20表 市町村別、月別死亡数	51
第21表 市町村別、月別自然増加数	52
第22表 市町村別、月別乳児（1歳未満）死亡数	53
第23表 市町村別、月別死産胎数	54
第24表 市町村別、月別婚姻件数	55
第25表 市町村別、月別離婚件数	56
第26表 生命表（全国）	57
第27表 都道府県別、人口、出生・死亡、自府県との移動	58
第 4 章 事 業 所	
記述	60
図表	61
第1表 産業中分類別、経営組織別の事業所数及び種類別従業者数（民営、国、地方公共団体）	62
第2表 産業中分類別、従業者（総数）、規模別の事業所数及び従業者数（民営）	70
第3表 市区町村別、産業大分類別の事業所数及び従業者数（民営、国、地方公共団体）	74
第4表 市区町村別、経営組織別の事業所数及び従業者数（民営、国、地方公共団体）	78
第5表 都道府県別、経営組織別、規模別の事業所数及び従業者数（民営、国、地方公共団体）	80
第 5 章 農 業	
記述	82
図表	83
第1表 市町村別、専業兼業別農家数及び経営耕地面積	84
第2表 市町村別、経営耕地面積規模別農家数	85
第3表 市町村別、農家人口	86

II 目次

第4表 市町村別、農産物販売収入第1位の部門別 農家数	87
第5表 市町村別、主な農産物別収穫農家数及び 収穫面積	88
第6表 市町村別、主な果樹栽培農家数及び面積	91
第7表 市町村別、主要農作物収穫量	92
第8表 市町村別、施設園芸の作物別収穫農家数	95
第9表 市町村別、農用機械自家所有台数	96
第10表 市町村別、家畜家きん飼養頭羽数	97
第11表 牛乳(生乳)・飲用牛乳の生産量及び 移出入量	98
第12表 と殺頭数及び枝肉量	98
第13表 鶏卵の生産・出荷量及び食鳥の出荷、 処理羽数と重量	98
第14表 市町村別、農業粗生産額	99
第15表 1戸当たりの農家経済の概況	100
第16表 1戸当たりの農家粗収益	101
第17表 1戸当たりの農外収入	101
第18表 農産物価格指数	101
第19表 市町村別、用途別総農地転用面積	102
第20表 都道府県別農業概況	104

第6章 林業

記述	106
図表	107
第1表 国有林野面積	108
第2表 国有林野蓄積	108
第3表 官行造林面積	108
第4表 官行造林蓄積	108
第5表 市町村別、民有林種別森林資源面積	109
第6表 市町村別、民有林種別森林資源蓄積	110
第7表 製材用素材消費量及び用途別製材品出荷量	111
第8表 山行造林用苗木生産量	111
第9表 林産物素材生産及び移出入量	111
第10表 都道府県別林業概況	112

第7章 水産業

記述	114
図表	115
第1表 市町別、經營組織別漁業経営体数(海面)	116
第2表 渔港及び製氷・冷凍工場数	116
第3表 市町別、魚種別漁獲量(海面)	116
第4表 市町別、使用漁船隻数及び漁港数	117
第5表 市町別、漁業種類別漁獲量(海面)	118
第6表 漁業種類別出漁日数(海面)	118
第7表 魚種別漁獲量(内水面)	118

第8表 農業魚種別収穫量(内水面)	119
第9表 主要水産加工物品目別生産量	119
第10表 漁家経済の概況(海面)	119
第11表 都道府県別水産概況(海面)	120

第8章 製造業

記述	122
図表	123
第1表 市区町村別総括統計表	124
第2表 市区町村別、産業分類別事業所数	128
第3表 産業別、従業者規模別統計表	132
第4表 産業別、特殊分類別工業生産指数(平成 2年基準)	134
第5表 産業別、特殊分類別工業生産者出荷指数 (平成2年基準)	136
第6表 産業別、特殊分類別工業生産者製品在庫 指數(平成2年基準)	138
第7表 産業別、特殊分類別工業生産者製品在庫 率指數(平成2年基準)	140
第8表 品目別、機械器具生産量及び生産額	142
第9表 品目別、繊維製品生産・出荷・在庫高 及び出荷額	143
第10表 加工別織物染色整理高	144
第11表 品目別、軽工業品生産・出荷・在庫高 及び出荷額	145
第12表 産業別、全国鉱工業生産指数(平成 2年基準)	146
第13表 産業別、全国鉱工業生産者出荷指数(平 成2年基準)	148
第14表 産業別、全国鉱工業生産者製品在庫指数 (平成2年基準)	150
第15表 産業別、全国鉱工業生産者製品在庫率 指數(平成2年基準)	152
第16表 都道府県別工業概況	154

第9章 建設及び住宅

記述	156
図表	157
第1表 市町村別木造家屋棟数等	158
第2表 市町村別木造家屋以外の家屋棟数等	160
第3表 月別、建築主別建築物(着工)	162
第4表 月別、構造別建築物(着工)	162
第5表 月別、用途別建築物(着工)	164
第6表 月別、種類別新設住宅(着工)	164
第7表 月別、利用関係別新設住宅(着工)	165
第8表 月別、工事別建設住宅数(着工)	166

第9表 月別、資金別新設住宅数(着工)	166
第10表 都市別、月別新設住宅戸数(着工)	167
第11表 市区別、住宅数及び世帯数	168
第12表 住宅の所有の関係(6区分)別、住宅に 住む一般世帯数、一般世帯人員、1世帯 当たり人員・室数・延べ面積、1人当た り室数・延べ面積	169
第13表 事業主体別公共賃貸住宅建設戸数	169
第14表 構造(2区分)別徐却建築物	169
第15表 市町村別、公営住宅等管理戸数	170
第16表 都道府県別、住宅数及び世帯数	172

第10章 電気・ガス・水道

記述	174
図表	175
第1表 電力需給概況	176
(1) 用途別電灯需要	176
(2) 用途別電力需要	176
(3) 産業別電力需要	177
(4) 発電所別発電電力量	177
第2表 油種別石油製品販売量	176
第3表 LPG用途別販売実績・製造量	177
第4表 都市ガス生産・消費量(1)	178
都市ガス生産・消費量(2)	179
第5表 市町村別都市ガス消費量	180
第6表 市町村別、上水道給水・有収水量及び 栓数	181
第7表 産業別工業用水1日当たり使用量	182
第8表 市町村別、下水道排水・処理施設及び 都市下水路延長状況	183
第9表 都道府県別、上水道等の給水人口及び 普及率	184

第11章 運輸及び通信

記述	186
図表	187
第1表 道路及び橋りょうの現況	188
第2表 市町村別、道路の延長及び面積	189
第3表 JR各駅別乗車人員	190
第4表 府下私鉄各駅別乗降人員	191
第5表 大阪市営高速鉄道(地下鉄・ニュートラム) 駅別乗降人員	195
第6表 JR各駅別貨物取扱(発送)数	196
第7表 大阪市営高速鉄道・バス車両数・輸送 人員等	196
第8表 民営鉄道車両数・輸送人員等	197

第9表 私営・市営乗合自動車車両数・輸送 人員等	197
第10表 時間別主要交差点自動車交通量	198
第11表 主要交差点自動車交通量	198
第12表 阪神高速道路利用状況	199
第13表 駅周辺自転車置場の実態調査	200
第14表 市町村別、車種別保有自動車数	202
第15表 自動車の旅客輸送人員	204
第16表 自動車の貨物輸送トン数	204
第17表 空港航空輸送量	205
第18表 一般旅券発行件数	205
第19表 入港船舶数	206
第20表 乗降船客数	206
第21表 海上出入貨物数量	206
第22表 フェリーポート利用状況	207
第23表 倉庫の利用状況	208
第24表 倉庫の入庫高及び保管残高	208
第25表 内国郵便物数(引受)	210
第26表 郵便局数	210
第27表 国内有料発信電報数	210
第28表 電話の数	211
第29表 有線放送設備施設数	211
第30表 放送受信障害状況	211
第31表 都道府県別、道路実延長、自動車数、 開通電話数等	212

第12章 商業及び貿易

記述	214
図表	215
第1表 卸売・小売業の産業分類別、商店数、 従業者数、年間販売額等	216
第2表 卸売・小売業の市区町村別、商店数、 従業者数、年間販売額及び売場面積	218
第3表 卸売・小売業の市区町村別、法人・個人別 従業者規模別、産業分類別の商店数	222
第4表 一般飲食店の市区町村別、商店数、 従業者数及び年間販売額	230
第5表 卸売業の繊維原料別、系別、織物別受入 引渡・在庫量	234
第6表 百貨店の販売額等	236
第7表 スーパーの販売額等	236
第8表 商品取引所の出来高及び取引額	238
第9表 商品取引所上場商品相場	238
第10表 产地別大阪府中央卸売市場取扱高	240
第11表 产地別大阪市中央卸売市場取扱高	242
第12表 酒類消費量	244
第13表 塩売上高	244

第14表 貿易港の輸出入額（大阪府）	245
第15表 貿易港の輸出入額（大阪税関管内）	245
第16表 貿易港の品目別輸出額（大阪税関管内）	246
第17表 貿易港の品目別輸入額（大阪税関管内）	247
第18表 貿易港の主要輸出品国別輸出額 （大阪税関管内）	248
第19表 貿易港の主要輸入品国別輸入額 （大阪税関管内）	250
第20表 都道府県別、業態別の商店数、従業者 数及び年間販売額	252
第 13 章 金 融	
記述	254
図表	255
第1表 日本銀行大阪支店主要勘定	256
第2表 日本開発銀行大阪支店主要勘定	256
第3表 中小企業金融公庫大阪支店主要勘定	257
第4表 国民金融公庫主要勘定	257
第5表 日本銀行大阪支店財政資金対民間収支	258
第6表 大阪銀行協会社員銀行諸勘定	258
第7表 業種別銀行貸出残高	260
第8表 都市別、金融機関預金・貸出状況	262
第9表 中小金融機関の預金・貸出額	263
第10表 郵便貯金の現在高	263
第11表 手形交換高及び不渡手形	264
第12表 業種別手形取引停止処分件数	264
第13表 業種別企業倒産状況	265
第14表 株式売買高と株価指数	265
第15表 簡易生命保険の契約高及び受払高	266
第16表 債券の種類別売買高	266
第17表 郵便為替受払高	267
第18表 生命保険の契約状況	268
第19表 損害保険の契約状況 (1) 火災保険	268
(2) 自動車保険	268
第20表 大阪府の資金融資・貸付状況	269
第21表 大阪府中小企業信用保証協会保証件数 及び金額	269
第22表 大阪市信用保証協会保証件数及び金額	269
第23表 都道府県別、金融機関数及び預貯金 残高	270
第 14 章 物 価 及 び 家 計	
記述	272
図表	273
第1表 消費者物価指数（大阪市）	274

第2表 日用品の小売価格及び生活用品の料金 （大阪市）	278
第3表 市街地価格指数及び木造建築費指数 （全国）	286
第4表 住宅地の距離圏別対前年変動率	286
第5表 年間収入7分位階級別、1世帯当たり年 平均1か月間の収入と支出及び公共的料 金負担状況（勤労者世帯）	287
第6表 1世帯当たり年平均1か月間の収入と 支出（勤労者世帯）	288
第7表 地域別、1世帯当たり年平均1か月間の 収入と支出（勤労者世帯）	290
第8表 年間収入5分位階級別、1世帯当たり年 平均1か月間の収入と支出（勤労者世帯）	294
第9表 世帯人員別、1世帯当たり年平均1か月 間の収入と支出（勤労者世帯）	296
第10表 世帯主の年齢階級別、1世帯当たり年平 均1か月間の収入と支出（勤労者世帯）	298
第11表 世帯主の勤め先産業別、1世帯当たり年 平均1か月間の収入と支出（勤労者世帯）	302
第12表 1世帯当たり月別消費支出 （大阪市・全世帯）	306
第13表 1世帯当たり主要生活用品の年間支 出金額（全世帯）	308
第14表 都道府県別所在都市別、家計収入・支 出額、消費者物価指数・地域差指数	310
第 15 章 貨 金 及 び 労 動	
記述	312
図表	313
第1表 産業別常用労働者の1人平均月間現金 給与額（現金給与総額）	314
第2表 産業別常用労働者賃金指数 (1) 実質賃金指数	316
(2) 名目賃金指数	316
第3表 産業別常用労働者の1人平均月間定期 給与額	318
第4表 産業別常用労働者賃金指数（名目・定期 給与）	320
第5表 産業別、規模別常用労働者の1人平均月間 現金給与額（現金給与総額・定期給与）	322
第6表 産業別常用労働者の1人平均月間総実 労働時間数	324
第7表 産業別常用労働者総実労働時間指数	324
第8表 産業別常用労働者の1人平均月間所定 外労働時間数	324
第9表 産業別常用労働者所定外労働時間指数	324

第10表 産業別雇用指数（常用労働者）	326
第11表 産業別、月間人職率及び離職率	328
第12表 産業別、常用労働者1人平均夏季賞与 の支給状況	330
第13表 産業別、常用労働者1人平均・年末 賞与の支給状況	332
第14表 産業別、企業規模別、年齢階級別常用 労働者の月間給与額	334
第15表 職種別、常用労働者の平均年齢、勤続 年数、月間実労働時間数及び月間給与 額	336
第16表 一般・日雇職業紹介状況	338
第17表 職種別、屋外労働者現金給与額、実労 働日数及び実労働時間	338
第18表 産業別新規学卒者初任給	339
第19表 都道府県別新規学卒者の大阪府内就職 者数	340
第20表 職業訓練の種類別、科目別入校・就職 人員等	341
第21表 公共職業訓練実施状況	342
第22表 地方労働委員会係属事件の取扱状況	342
第23表 産業別組合数及び組合員数	343
第24表 組織別、組合数及び組合員数	344
第25表 労働争議の発生・継続・解決状況及び 参加人員	344
第26表 都道府県別、常用労働者1人平均月間 現金給与総額及び定期給与	346
第 16 章 府 民 所 得	
記述	348
図表	348
第1表 府内総生産	349
第2表 府民所得の分配	350
第3表 府内総支出（名目）	351
第4表 府内総支出（実質・平成2賛年価格基準）	352
第 17 章 財 政 及 び 政 府 事 務	
記述	354
図表	355
第1表 大阪府普通会計歳入決算額	356
第2表 大阪府普通会計目的別歳出決算額	357
第3表 大阪府普通会計性質別歳出決算額	358
第4表 府債の現在高及び元金償還額	359
第5表 大阪府一般会計及び特別会計の歳入歳出 決算額	359
第 18 章 公 務 員 及 び 選 挙	
記述	372
図表	373
第1表 府市町村別地方公務員数	374
第2表 市町村別選挙人名簿登録者数	375
第3表 大阪府衆議院小選挙区選出議員選挙の 市町村別投票状況	376
第4表 大阪府選出参議院議員選挙の市町村別 投票状況	377
第5表 大阪府知事選挙投票状況	378
第6表 府議會議員選挙投票状況	378
第7表 市町村別、党派別議會議員数	378
第8表 市町村長選挙投票状況	379
第9表 市長村議會議員選挙投票状況	379
第10表 都道府県別、地方公務員数及び選挙人 名簿登録者数	380
第 19 章 教 育	
記述	382
図表	383
第1表 学校種別・設置者別学校（園）数、 学級数、在学者数及び教職員数	384
第2表 市町村別、小学校の学校数及び学級数	385
第3表 市町村別、小学校の学年別児童数	386
第4表 市町村別、小学校の教職員数等	388
第5表 市町村別、中学校の学校数及び学級数	389
第6表 市町村別、中学校の学年別生徒数	390
第7表 市町村別、中学校の教職員数等	391
第8表 市町村別、高等学校（通信制を除く） の学校数及び課程別、学年別生徒数	392
第9表 課程別、高等学校（通信制を除く）の 学校数及び学年別生徒数	393
第10表 課程別、学科別高等学校（通信制を除く） の設置者別生徒数	393
第11表 課程別、設置者別高等学校（通信制を除く） の教職員数	394
第12表 高等学校（通信制）の学校数、生徒数、 入学者数及び教職員数	394
第13表 小学校及び中学校の不就学学年児童生徒数	394

第14表 設置者別盲学校・聾学校・養護学校の学校数、 学級数、在学者数及び教職員数	395
第15表 設置者別盲学校・聾学校・養護学校の部別 在学者数	395
第16表 市町村別、幼稚園の園数、学級数及び教職 員数	396
第17表 市町村別、幼稚園の在園者数及び修了 者数	397
第18表 設置者別、大学の学校数、学生数及び 教職員数	398
第19表 設置者別、短期大学の学校数、学生数 及び教職員数	398
第20表 設置者別、高等専門学校の学校数、学生 数及び教職員数	398
第21表 市町村別、専修学校・各種学校の学校 数、生徒数、教職員数等	399
第22表 学科別専修学校の生徒数、入学者数及び 卒業者数	400
第23表 課程別各種学校の生徒数、入学者数及び 卒業者数	401
第24表 設置者別中学校の進路別卒業者数	402
第25表 設置者別中学校卒業者の進路別進学者数、 専修学校等入学者数及び就職者数	402
第26表 課程別・設置者別・学科別高等学校の 進路別卒業者数	403
第27表 課程別・設置者別高等学校（通信制を除く） 卒業者の進路別進学者数及び専修学校等 入学者数	404
第28表 学科別高等学校（通信制を除く）卒業者の 産業別就職者数	404
第29表 学科別高等学校（通信制を除く）卒業者の 進路別進学者数及び専修学校等入学者数	405
第30表 学科別高等学校（通信制を除く）卒業者の 職業別就職者数	405
第31表 学部別盲学校、聾学校及び養護学校の進路別 卒業者数	406
第32表 小学校及び中学校の理由別長期欠席者数	406
第33表 小学校、中学校及び高等学校の学年別 帰国子女数	406
第34表 学校種別建物面積及び土地面積 (1) 公立学校の建物面積及び土地面積	407
(2) 私立学校の建物面積	407
(3) 私立学校の土地面積	407
第35表 都道府県別、小学校、中学校、高等学校及び 幼稚園の学校（園）数、在学者数並びに教員 数	408

第 20 章 文 化	
記述	410
図表	411
第1表 公立図書館別蔵書・貸出図書冊数等	412
第2表 市町村別、系統別宗教法人数	414
第3表 市町村別、社会教育・社会体育・スポーツ 施設の設置数	415
第4表 市町村別興行場数	416
第5表 大阪府所管主要文化施設等の利用数	416
第6表 大阪市所管主要文化施設の利用数	417
第7表 指定文化財種別件数	417
第8表 都道府県別、文化施設、新聞発行数、 宗教団体数等	418
第 21 章 社 会 保 障	
記述	420
図表	421
第1表 政府管掌健康保険 (1) 適用事業所数、被保険者数等	422
(2) 給付決定件数・金額	422
第2表 国民健康保険 (1) 保険者数、被保険者数等	422
(2) 給付件数・金額	422
第3表 船員保険 (1) 適用船舶所有者数、被保険者数等	423
(2) 給付件数・金額	423
第4表 厚生年金保険	423
第5表 支給区分別、国民年金受給権者数・年金額等 (1) 福祉関係	424
(2) 抱出関係	424
第6表 一般及び日雇雇用保険給付件数・金額等	425
第7表 補償種類別、労災保険給付件数・金額等	425
第8表 市町村別、扶助別保護世帯数及び人員	426
第9表 市町村別、扶助別保護費支出額	427
第10表 保護世帯の労働類型別世帯数	428
第11表 身体障害者手帳の所持者数	428
第12表 老人医療費の公費負担状況	428
第13表 共同募金額及び配分額	428
第14表 各種相談所等の相談件数	429
第15表 市町村別、保育所数及び民生委員数	429
第16表 社会福祉施設数及び定員	430

第 22 章 衛 生	
記述	432
図表	433
第1表 市町村別、病院数、診療所数及び病床数	434
第2表 一般病院の診療科目延数（重複計上）	435
第3表 医師・歯科医師・歯科衛生士・歯科技 工士・獣医師数	435
第4表 薬剤師・保健婦・助産婦・看護婦・看 護士数	435
第5表 その他の医療・衛生関係従事者数	436
第6表 種類別、開設者別病院・病床数等	436
第7表 大阪府救急医療情報センター情報提供件数 (1) 情報提供件数	437
(2) 情報出力用端末機利用件数	437
第8表 人口妊娠中絶件数	437
第9表 牲場・乳処理業数、と畜・乳牛検査頭数 及び狂犬病予防状況	437
第10表 保健所別食品衛生関係営業施設数	438
第11表 環境衛生関係営業施設数及び従業者数	438
第12表 環境衛生関係営業施設数	438
第13表 薬事関係業者数	439
第14表 毒物・劇物・覚せい剤及び麻薬向精神 薬取扱業態数	439
第15表 結核予防法による健康診断状況	439
第16表 公衆衛生関係衛生検査件数	439
第17表 保健所別、所内健康診断開設回数及び 受信延人員	440
第18表 保健所別、所外健康診断開設回数及び 受信延人員	442
第19表 市町村別、年齢階級別死亡数	444
第20表 死因別死亡数	446
第21表 法定及び指定伝染病届出患者数並びに 死亡数	447
第22表 届出伝染病及び住血吸虫病患者数並び に死亡数	447
第23表 性病、結核、食中毒及びハンセン病 患者届出数並びに死亡数	447
第24表 輸血用血液の採血及び供給状況	447
第25表 栄養摂取量	448
第26表 園児、児童及び生徒の平均体格	448
第27表 園児、児童及び生徒の疾病異常該当者 率	449
第28表 児童（低・中学年）運動能力テストの 平均値	450
第29表 児童（高学年）及び生徒の体力診断・ 運動能力テストの平均値	450
第30表 市町村別、ごみ・し尿の収集と処理量	451

第31表 光化学スモッグ予報・注意報発令状況 及び被害状況	452
第32表 地域別、原油・重油使用量	452
第33表 地域別、二酸化硫黄排出量	452
第34表 二酸化窒素等大気汚染物質濃度測定結果	453
第35表 自動車排出ガス測定期局における一酸化 炭素濃度測定結果	453
第36表 降下ばいじん量	453
第37表 市町村別、ばい煙・粉じん等届出施設 数及び設置工場・事業場数	454
第38表 年間地盤沈下量（代表地点）	454
第39表 主要河川水質調査結果	455
第40表 公害の種類別苦情受理件数	455
第41表 都道府県別医療施設関係者数等	456
第 23 章 司 法 及 び 警 察	
記述	458
図表	459
第1表 不動産登記件数	460
第2表 会社登記件数	460
第3表 登記件数、謄本交付件数等	461
第4表 裁判所別取扱い事件数（民事・行政）	462
第5表 裁判所別取扱い事件数（刑事）	462
第6表 捜察庁別、検察事件の受理及び処理人員	464
第7表 少年被疑事件の受理及び処理人員	464
第8表 外国人被疑事件の受理及び処理人員	464
第9表 家事審判事件受理件数	466
第10表 家事調停事件受理件数	466
第11表 少年保護事件取扱い人員	466
第12表 拘置所・刑務所別一日平均収容人員	468
第13表 事由別受刑者入出所人員	468
第14表 罪名別新受刑者数	468
第15表 少年院の入出院及び収容人員	470
第16表 少年鑑別所の入退所及び収容人員	470
第17表 人権侵害事件の処理件数	470
第18表 出入国及び外国人上陸数	470
第19表 刑法犯年齢別・罪別検挙人員	472
第20表 警察署別刑法犯認知・検挙件数	473
第21表 市町村別刑法犯認知・検挙件数	473
第22表 刑法犯罪別認知・検挙状況	474
第23表 ぐ犯・不良行為等少年行為別、学識別、 年齢別補導人員	474
第24表 年齢別、学識別家出人検挙件数	475
第25表 刑法犯少年検挙補導人員	476
第26表 暴力団罪種・法令別、地位別検挙人員	476
第27表 警察職員条例定数	477
第28表 罪種別、学識別刑法犯少年及び再犯人員	478

目 次

第29表 法令別、月別売春関係事犯検挙状況	478
第30表 法令別、特別法令違反事件の検挙件数 及び送致人員	479
第31表 都道府県別、警察官数、警察署・派出所 ・駐在所数等	480

第 24 章 災害 及び 事故

記述	482
図表	483
第1表 水稲被害面積及び被害量	484
第2表 月別、火災件数、り災世帯数、損害額 等	484
第3表 産業別労働災害死傷者数	485
第4表 市町村別、火災件数、り災世帯数、損害 額等	486
第5表 火元用途別、発火源別火災件数	488
第6表 市町村別防火対象物数	490
第7表 市町村別、第一当事者別交通事故件数	492
第8表 法令違反別、第一当事者別交通事故件数	494
第9表 当事者別交通事故発生件数	496
第10表 事故発生時の類型別歩行者の交通事故 件数	496
第11表 海上事故発生件数	497
第12表 都道府県別、火災件数、交通事故件数、 り災世帯数及び水陸稻・麦被害状況	498

付 錄

市町村地域変遷表	500
指定統計一覧	507
計量単位換算表	508

第 1 章

土 地